

3 シャツをパリッと仕上げろ。  
それが仕事だしたら、  
美はほかにもすることがある。  
ほかにも、注文を受ける、伝票を書く、  
袋に入れる、納品する……。  
会社にはいろいろな分担があつて  
一人ひとりが、スキルローカーだ。  
けれど、専門的な部署で働いていた人が  
もし突然「明日から1人です」言われたら？  
全ての分野を自分でこなすことになる。  
徹底したスキルローカーになるかも。  
どんな風にも働ける  
プロフェッショナルになるか。  
アロになってから、独立しても遅くはない。

4 他人まかせの安定から、  
自分でつかむ安定へ。  
これからは、安定の定義が変わる。  
今いる場所で「頼られる人」になること。  
報酬以上の満足度を相手に手渡せること。  
「いてくれてよかった」と言われること。  
「この人なら」と信頼され続けること。  
新しい価値をつくり出せること。  
お互いはその仕事を楽しくめること。  
そんな働き方が、これからの安定だ。  
「他人まかせの安定」から  
「自分でつかむ安定」へ。  
ひとつずつ、一歩ずつ  
近づいていけばいい。

5 組織においても、ひとりでいても  
誰にもどこにも縛られない。  
属さない人になれば、自由になれる。  
組織にいても縛られない、属さない人がいる。  
たとえば……  
・組織の看板がなくてもやっていける  
・言われなくても自分で仕事をこなしている  
・自分の意見をはっきり主張する  
・理不尽な規則に「ノー」と言える  
・主導権をもって仕事をしている  
・自己裁量で時間を使える  
そんな人は組織にいても  
属さず、独立して働いている。  
自然体で楽しみながら成長している。

6 「いい仕事ありませんか」より  
「面白い人ありませんか」と言う。  
□がセキヤンスをつれてくるから。  
「面白い人ありませんか」がロゼのAさんと  
「面白い人知りませんか」がロゼのBさん。  
どちらと話したいだろうか。  
どちらと一緒にいると  
楽しいことが起こりそうだろうか。  
言葉は、呼び水。  
言葉が、人を連れてくる。  
どんな言葉で、どんな人と出会いたいかが  
考えてみよう。

2 1枚のシャツにアイロンをかける。  
ていねいに、心を込めて。  
なんだか仕事に似ているなど、思う。  
どこから、先にかけようか。  
まず、構想を練る。  
そして具体的に進める。  
小さな面積は、ていねいに。  
ボタンは取れていないだろうか。  
広い面は、大きく手を動かして  
全体を俯瞰するように。  
タイミングというものもある。  
しわがでないうちに、  
カラカラに乾き切らないうちに。  
パーツごとに仕上げたら  
最後はもう一度確かめて、パリッとね。

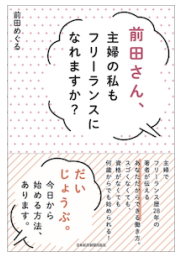
1 仕事は、友だち。  
大事なことを運んでくれる  
ずっと一緒にいたい友だち。  
「あなたにとって、仕事とは何ですか」  
と聞かれて  
「仕事は、友だち」ととっさに答えた。  
そう、仕事は  
気がつけばずっとそばにいてくれる  
付き合いの長い友だち。  
仕事を通じて「ありがとう」の気持ちをもらう。  
仕事を通じて「できることがある」と励まされる。  
仕事を通じて「出会うべき人がいる」と教わる。  
仕事を通じて「そばにいる人」の大切さを知る。  
仕事を通じて「かけがえのない友」と出会う。  
だから、仕事は友達。これからも、ずっと。

仕事は、友だち。

Meguru  
Maeda



「仕事は、友だち。」ミニブックは  
デザインが変わることがあります。  
ダウンロードは、表紙のQRコードから。  
お友達にも教えてあげてね。  
折り方も載せています。



この本の出版記念プレゼントです。  
「前田さん、主婦の私も  
フリーランスになれますか？」  
(前田めぐる著 / 日本経済新聞出版社刊)  
Copyright(c) Maeda Meguru All Rights Reserved.